

6月定例会の あらまし

6月定例会は、6月10日から7月8日までの29日間の会期で開かれました。

定例会初日には、井上町長が「公平感と一体感のある町民満足度の高いまち、行財政改革と新しいまちづくりに全力を傾注する。」と町政運営の所信を表明。

その後、平成17年度各会計の予算、条例などを審議しました。

予算の審議については、予算特別委員会を設置し、慎重に審議した結果、提案された議案すべてを原案のとおり可決しました。

152億円を計上

所信表明を受け 15人が一般質問

一般質問は、6月16日・17日の2日間行われました。

15人の議員が、町政運営などについて考えをたしました。

（質問要旨は、7ページから14ページに掲載しています。）

永野金山地区の 飲料水事情を改善

永野金山地区の飲料水事情を改善するため、前年度に引き続き簡易水道拡張工事が行われます。

今年度は、4600万円の事業費です。

新年度 予算

総額 予算
264億6800万円
地方交付税6.6%、3億7100万円の増

平成17年度の一般会計と特別会計を合わせた予算総額が、264億6800万円に決まりました。このうち、一般会計は152億円です。

一方、歳入は、地方交付税が59億9700万円、前年度と比較して6.6%、3億7100万円の増額です。自主財源の少ない本町は、町債の償還などに充てる公債費が増加傾向にあり、今後とも厳しい財政運営が求められることとなります。（予算特別委員会の審議内容は、4ページから6ページに掲載しています。）